報道関係各位

2020 年 05 月 25 日
株式会社ツナググループ・ホールディングス（証券コード：6551）

コロナ禍で仕事が減った人は 4 月の 3 割減から 5 割減に拡大

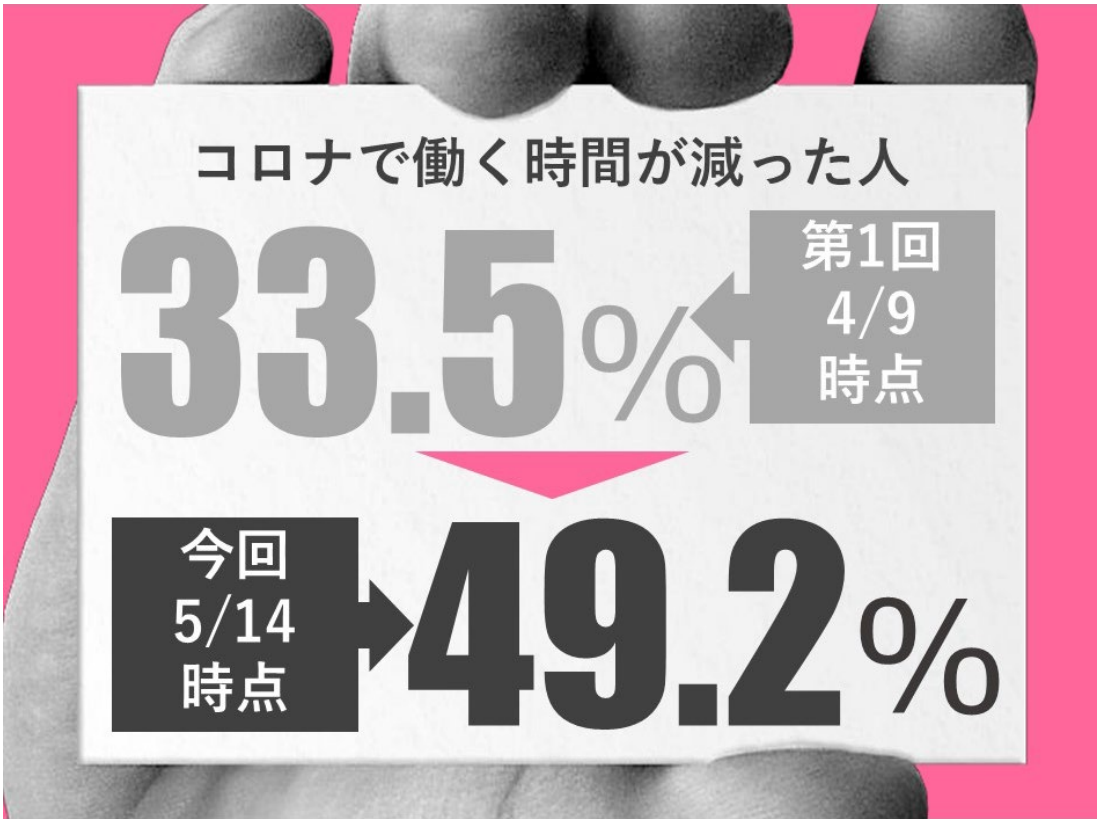
【新型コロナウイルス影響を紐解く調査③全国の時給で働く人 1000 人調査】

多様な働き方の調査研究機関「ツナグ働き方研究所(https://tsuna-ken.com/ 株式会社ツナググループ・ホールディングス／本社：東京都千代田区／代表取締役社長：米田光宏)」は、正社員としてではなく、パート・アルバイト・派遣など時給で非正規雇用の全国の 16～69 歳 1,000 人を対象に、2 回目の「時給で働く人 1000 人調査」を実施しました。働く時間と収入が直結する働き手がコロナウイルスで被る影響について、第 1 回調査*（4/9 時点）からの実態推移を調査結果としてとりまとめましたので、ご報告いたします。

■調査結果 トピックス

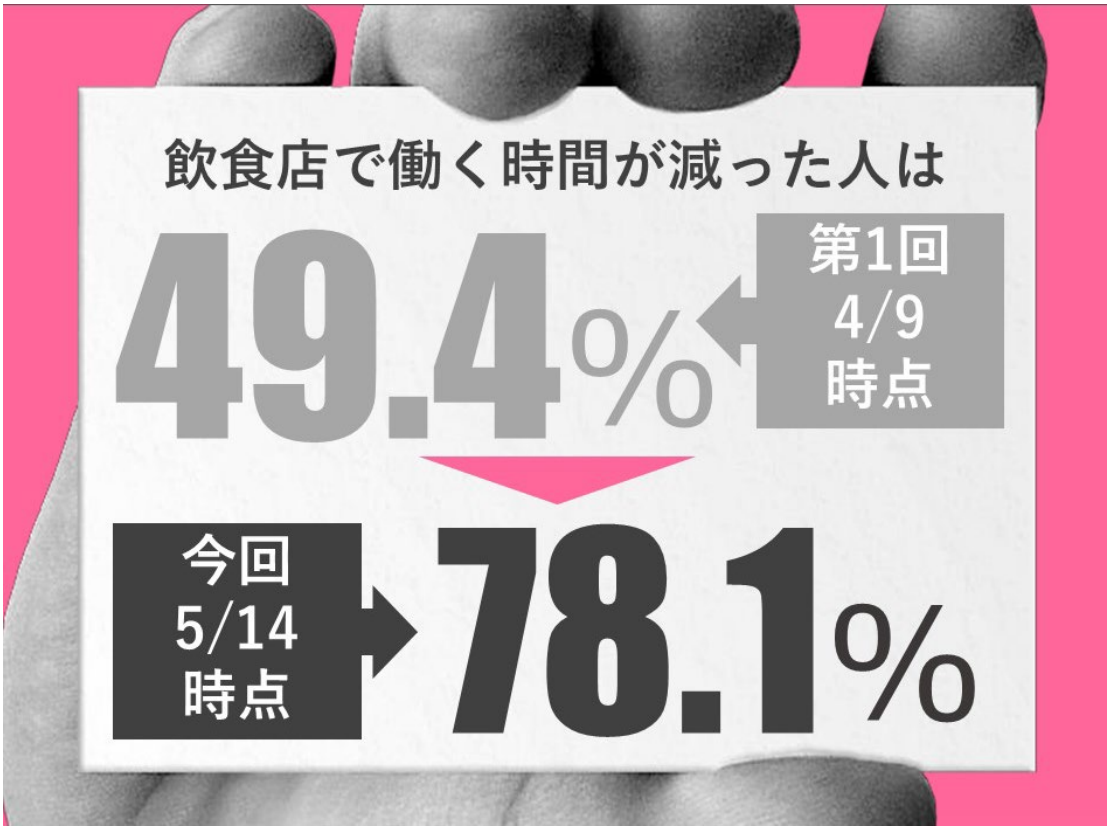
1．4 月の 3 割減から 5 月は 5 割減まで悪化。この 1 か月で、さらに仕事が減っている
2．5 万円以上収入が減った人が 4 割。非正規で働く人の生活を脅かすインパクト
3．仕事が減り収入減が気になりつつも、コロナへの恐怖も大きくなってきている

1．4 月の 3 割減から 5 月は 5 割減まで悪化。この 1 か月で、さらに仕事が減っている



今回（5/14）の調査で、新型コロナウイルス感染拡大の影響で「仕事がすごく減った（27.2%）」「仕事がすこし減った（22.0%）」を合わせ、仕事が減ったと回答したのは全体の 49.2%。第 1 回（4/9）の「仕事がすごく減った（16.4%）」「仕事がすこし減った（17.01%）」を合わせた 33.5％と比較し、15.7 ポイント悪化しています。新型コロナウイルス感染拡大によって、休業や営業時間短縮を余儀なくされた職場を中心に、時給で働く人へのしわ寄せがさらに進行しています。緊急事態宣言による外出自粛の影響をまともに受けた飲食業界では、この傾向がさらに顕著。仕事が減ったと回答した人は 4 月時点でも 49.4%だったのが、今回 78.1％と 27.7 ポイントも悪化。約 8 割が仕事減に追い込まれています。

2．5 万円以上収入が減った人が 4 割。非正規で働く人の生活を脅かすインパクト



仕事が減ったと回答した人を対象に収入の変化を聞いたところ、「月 10 万円以上減った」が 14.6%、「月 5 万円～10 万円未満」減のが 26.2%でした。時給で働く非正規雇用の人たちの月収の額を鑑みると、生活に大きな影響を及ぼす減額幅といえるでしょう。また「変わらない」との回答は 8.5%にすぎず、9 割以上の人が収入にマイナスインパクトがあったこととなります。

3．仕事が減り収入減が気になりつつも、コロナへの恐怖も大きくなってきている



仕事減と、それにともなう収入減が進行する中、この状況をどう捉えているかについて聞いたところ、「収入が減って困る」との回答は 60.6%でした。4 月調査の 70.0%から 9.4 ポイント低下した

一方で、「コロナウイルスに対して不安があるので助かる」との回答は、4 月 13.6%から 19.5%へと 5.9 ポイント上昇。ウイルス感染によって生命を脅かさせる恐怖を実感する人が増えているのでしょう。仕事を変える、あるいは仕事を足して収入増を実現したいという積極的に手を打ちたい派は 4 月時 37.7%、今回 35.8%とほぼ横ばい。生活の困窮に直面しながらも、コロナの恐怖に足踏みせざるをえない働き手の心理が浮き彫りになっています。

*第 1 回調査
【新型コロナウイルス影響を紐解く調査① 全国の時給で働く人 1000 調査】
https://tghd.co.jp/news/tg/newsrelease/20200415-01.html

■調査概要
調査日：2020/5/14
調査対象：直近 3 か月以上、正社員以外の雇用形態（パート・アルバイト・派遣社員・契約社員など）で働いている全国の 16~69 歳の男女
調査方法：インターネットによるアンケート
有効回答：1000 名（男性 401 名・女性 599 名）

■ツナグ働き方研究所とは
アルバイト・パート専門の人材コンサルティング会社、株式会社ツナググループ・ホールディングスを母体とする「多様な働き方」の調査研究機関。少子高齢化による労働力人口の構造変化や IT 技術の進化、グローバル化による産業構造変化が加速する中、ますます広がりを見せるアルバイト・パートを中心とした多様な労働市場において、「個人の価値観が尊重される働き方」「現場の人材が最も輝く働き方」「21 世紀をリードする多様な働き方」をテーマに、調査・研究・開発に取り組む。
所長である平賀充記(ひらがあつのり)は、リクルートフロムエー(現リクルートジョブズ)にて、FromA、タウンワーク、とらばーゆ、ガテン、はたらいくなど、リクルートの主要求人メディア編集長を歴任。30 年以上にわたり「職場の若者」を見続けてきた経験を持つ、「若者の働き方研究の第一人者」として活動している。

■株式会社ツナググループ・ホールディングス　会社概要
●社名：株式会社ツナググループ・ホールディングス
●住所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-3 東京宝塚ビル 7F
●代表者：代表取締役社長　米田 光宏
●資本金：517,071 千円
●従業員数：875 名/グループ合計（2019 年 9 月 30 日現在）
●URL：https://tghd.co.jp

【本件に関するお問合せ先】
株式会社ツナググループ・ホールディングス
広報担当：川田（かわだ）　　Mail：inq@tghd.co.jp
※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言を受け、
一次受付はメールでの対応とさせていただきます。